三島中 バドミントン部通信

2018. 9. 1
バドミントン部
顧問

安心してバドミントンに打ち込める、そんな部を全員でつくっていこう！

バドミントン部が創部され、早くも 5 か月が過ぎました。新しい部活なので、1 年生からたくさん羽を打てるといういい面もあれば、新しいがゆえに問題が出てきたり、新しく覚えないといけないことが出てきたりと、大変な面もあります。特に今までまとめてくれていた 3 年生が引退し、部活をまとめてくれる 3 年生がいなくなりました。これからは自分たちで部活を運営していかなくてはなりません。安心してバドミントンができる部活になるために、部として気持ちを一つにして進んでいきたいと思います。みなさんには、これから三島中学校バドミントン部として大切にしてほしいことを伝えたいと思います。全員で共有して活動していこう！

①思ったこと、考えたことは発言していこう！

今年創部したばかりの部活です。わからないことはたくさんあって当たり前です。だからこそ、「こうしたほうがいい」「そこはふざけないでやろう」など、アドバイスや相談、注意はお互いに遠慮なくしていこう！正しいことをいうときに学年は関係ありません。部活を良くしたいと思って注意や意見を発言する権利は全員にありますし、それを素直に聞く義務も全員にあります。それで結果的に衝突することは悪いことではありません。なぜなら、お互いにわがままでなく、部活を本当に良くしたいと思っての衝突だから、絶対に最後はいい方向に進むからです。

もちろん直接言いづらいときは先生に言ってくれても大丈夫です。ただし、社会常識として、先輩や顧問、ほかの先生には必ず敬語で話すようにしましょう。働きだしたとき、敬語を使うことは社会では当たり前です。部活を通してその力を身に付けていこう。

②あいさつをしっかりしよう！

あいさつは一番基本的な人と人とのコミュニケーションです。立ち止まって、気を付けをして、30 度の角度で「おはようございます」「こんにちは」というような形式ばったあいさつでなくて大丈夫です。顔をみて、笑顔で「こんにちは」と自然に言いあえるようにしましょう。あいさつは気持ちのいいものです。何も考えずに自然にあいさつができる部活になろう。

③会話のコミュニケーションを大切にしよう！

バドミントン部の練習の中で、わからない言葉や難しい練習は今後どんどん出てきます。そういう時に「わからないことが恥ずかしいから黙っておこう」としないようにしましょう。よく練習で「わかった？」と聞くことがありますが、わからないことは遠慮なくいってください。先生は、部の活動を通して「自分の気持ちを言葉で伝える」力を身に付けてほしいと思っています。部員全員に向けて先生から説明があった時、わからなければその場で聞いても構いません。クラスでもそうですが、わからないことが恥ずかしいではなく、わからないことが聞きやすい雰囲気を作ろう。

④みんなが楽しく活動できるために

1、自分の、自分たちの気持ちのみを優先したわがままをしない
2、うそをつかない
3、人の話は、目を見て聞く
4、困ったときはお互い様、お互いに協力して助け合おう
5、学年、役割に関係なく、気持ちでできることは率先してしよう
6、相手の立場になってみよう
7、三島中学校バドミントン部の一員であることを自覚し、自分の行動に責任をもとう！

⑤学校のルールを大切に、

整理整頓など細かいことを大切に！

服装、くつ、持ち物、授業への関心など、普段の生活を一番大切にしてください。バドミントンは、少しの違いでインがアウトになったり、アウトがインになります。そんなスポーツだからこそ、だらしない生活をしている選手は、試合で絶対に勝つことはできません。学校での服装、くつのかかとを踏まない、忘れ物をしない、授業態度をただすなどなど、普段の生活はバドミントンにつながっています。

この写真は、公立高校ながら全国大会で優勝した高校サッカー部の様子と、毎年一回戦で負けるサッカー部の部室の写真です。





一目でどちらがどちらかわかると思います。強いといわれるチームは、練習でなく、こういうプレー以外の細かい部分こそ一番大切にしています。サ

ッカーもバドミントンと同じく、細かい部分にこだわらないと勝てないスポーツです。三島中学校バドミントン部もこうありたいと思います。実力で負けていても試合で勝てるときは、普段の生活が整っている証拠。逆に、勝てる相手に負けるときは、普段の生活が乱れ、心が乱れている証拠です。これからは、ジャージはたたむ、靴はきれいにそろえる、荷物は整理整頓して置くことを大切にしよう！

以上のことを大切にして活動していきましょう。部活動は、その競技を全力で行い、楽しむものです。先生はみなさんがバドミントンを全力でプレーし、楽しめるよう協力します。なにかあった時には遠慮なく先生に話してください。

保護者のみなさまへ

普段からの学校への多大なご支援、ご協力ありがとうございます。早くも入部から 5 か月がたちました。大会にも参加し、試合で勝つ生徒も増えてきて、本当にうれしく部活を運営させていただいています。今後の課題は、部活としての形を作っていくことだと考えています。1 年生が多い部活なので、うまくいかない点も多々あります。その都度生徒と話をし、ミーティングを重ねて、真剣に楽しくバドミントンに打ち込める部活になるよう取り組んでいきたいと思います。何かありましたら、お気軽に顧問までご連絡いただければと思います。今後もよろしくお願いいたします。